

# CP130 の特徴と価格

CP130 は、ユーザーの使用目的に応じて、LED の種類を選択でき、そしてユーザーが作成するプログラムにより LED の光量、発光時間を制御できます。LED、マイコンの取り付けと、パソコンから CP130 を制御するための環境を作成する簡単な作業が必要となります。なお、16チャンネルの LED の光量を制御可能なサンプルプログラムのダウンロードができます。

## CP130 とは

色彩/視覚実験プラットフォームの製品である CP130 は、プリント基板が2枚重なった製品です。上のプリント基板(LED 搭載基板)には砲弾型 LED を最大48個取り付けられます。また、下のプリント基板(LED 制御基板)にはワンボードマイコンである Arduino uno R3 が取り付けられます。なお、電源となる AC アダプターが付属しています。



写真1 LED、マイコン実装前の CP130

LED 搭載基板への LED の取り付けと、LED 制御基板への Arduino uno R3 の取り付け(実装作業)は、ユーザーのみなさんにやっていただきます。ニッパーと+のドライバーが必要です。写真2は、LED 搭載基板へ LED を9個と、LED 制御基板へ Arduino uno R3 を取り付けたものです。

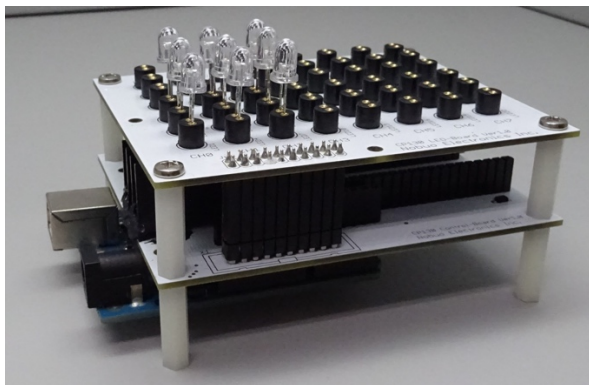


写真2 LED、マイコン実装後の CP130

## CP130 の購入時の組み合わせと価格

### 購入時の組み合わせ

発光波長の異なる砲弾型 LED やワンボードマイコン Arduino uno R3 をお持ちのユーザーの方もいれば、逆にそのような電子デバイスとは無縁な環境で研究されているユーザーの方もいらっしゃると思います、以下のような組み合わせのなかから購入できるようにしました。

組み合わせ	価格(税含まず)
(1) CP130/Arduino/LEDパック	86,500円
(2) CP130/LEDパック	80,000円
(3) CP130/Arduino	63,500円
(4) CP130	59,000円
(5) LEDパック	35,000円

たとえば(4)の CP130 のみ購入される方は、ご自分で LED と Arduino をご用意していただくことになります。

### LED パックについて

LED パックには、16種類の異なる波長で発光する砲弾型 LED が3個ずつ合計48個はっています。発光中心波長を以下の表に示します。注意していただきたいのは、この波長には±5nm 程度のばらつきがあることです。

	中心波長	個数
1	405nm	3
2	430nm	3
3	450nm	3
4	470nm	3
5	490nm	3
6	525nm	3
7	535nm	3
8	570nm	3
9	590nm	3
10	610nm	3
11	624nm	3
12	645nm	3
13	660nm	3
14	680nm	3
15	700nm	3
16	電球色	3

LED パックに含まれる LED の波長と個数

## [www.colorpyxis.com](http://www.colorpyxis.com) について

CP130 に関する詳細な情報は、[www.colorpyxis.com](http://www.colorpyxis.com) より入手できます。